

危機管理課関係

1 防災対策

(1) 地域防災計画の修正

平成9年度に策定した鹿沼市地域防災計画については、平成18年度に防災アセスメントを実施し、災害予防、発生時の応急対策及び復旧対策を含む総合的な計画として、平成19年度に全面改正した。

その後も毎年必要な見直しを行っており、平成30年度は、平成30年3月に策定した「鹿沼市業務継続計画」の地域防災計画上への位置づけ、市の備蓄数の修正、避難所の「指定緊急避難場所」と「指定避難所」への整理・修正、気象情報の監視手段及び避難情報発令基準への平成29年度導入システムの追加や、災害履歴の追記など、計画の修正を行った。

計画は、第1章：総則、第2章：災害予防計画、第3章：地震応急対策計画、第4章：水害・台風、竜巻等風害・雪害応急対策計画、第5章：大規模火災・事故応急対策計画、第6章：災害復旧・復興計画で構成され、国の防災基本計画や栃木県地域防災計画等と矛盾のない計画に修正した。

(2) 自主防災会資機材支給事業

2つの自主防災会の設立を支援し、防災資機材の支給等を行い組織の充実を図った。

名称	会長	支給した資機材等
文化橋町 自主防災会	渡辺 俊	資器材保管庫 1.64 坪、携帯用ラジオ、ヘルメット、リヤカー、折畳いす、折畳長机
日吉台団地 自主防災会	木澤 茂	資器材保管庫 1.05 坪、メガホン、携帯用ラジオ、消火用バケツ、災害救助工具セット、スコップ、土のう袋、ヘルメット、反射式合図灯、担架、リヤカー、飲料水タンク、アルファ米炊出しセット

2 国民保護行政

(1) 鹿沼市国民保護計画の修正

平成29年8月及び12月に県を通じ国から、北朝鮮の弾道ミサイル発射等を受け、各自治体の国民保護計画を修正するように助言があり、平成30年3月に修正した。

(2) 各国民保護行政の取組

北朝鮮による弾道ミサイルの発射に係る対応、弾道ミサイルが発射された時の行動についての広報活動、Jアラート全国一斉情報伝達訓練（5月、8月、11月、2月）などを行った。